

おかやまものづくり大学

『金属材料・分析評価機器セミナー』（R6年度第2回）のご案内

岡山県では、県内企業のものづくりの高度化を支援しております。その一環として、「おかやまものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。今年度、金属材料科では、センター所有の機器に加え、各種分析機器による材料評価技術を紹介する「分析評価機器セミナー」を開催しますのでご案内いたします。第2回目の今回は、「超音波探傷による非破壊検査」について紹介します。「非破壊検査」とはものを壊すことなく表面や内部の欠陥を知る手法であり、品質管理に用いられます。その中で、「超音波探傷」は溶接品や鋳造品、鍛造品の内部検査に利用され、欠陥からの反射エコーを計測することで、その位置や大きさ、数などを知ることが出来ます。このような背景を踏まえて、株式会社エビデント 小川周平氏をお招きし、最新の超音波探傷検査についてご紹介いただきます。

また今後は、X線CT、グロー放電発光分析(GD-OES)、クロスセクションポリリッシャ(CP)による断面研磨装置、X線マイクロアナライザ等の分析評価機器を紹介していく予定です。気軽に質疑応答や懇談ができ、製品開発や品質管理に繋がるような場にしたいと考えております。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

1 日 時 令和6（2024）年8月21日（水） 13：00～14：10

2 開催方法 「Zoom」によるWEB開催

3 開催次第

13:00～13:50

講演：フェーズドアレイ超音波探傷器を用いた品質向上

講師：株式会社エビデント 小川 周平 氏

内容：弊社はオリンパス株式会社の科学事業分野から分社化し、設立されました。

超音波探傷検査は非破壊検査の内部探傷検査の手法の一つであり、具体的には溶接部の不良や鋳物の鋳巣、接着部の剥離等の検査に使用されています。今回は、超音波探傷検査の最新技術であるフェーズドアレイ探傷技術（非破壊で測定対象物の内部を画像化する技術）とそのアプリケーションについて紹介いたします。

13:50～14:00 質疑応答および懇談

14:00～14:10 補助金情報の紹介（岡山県産業労働部産業振興課）

（次ページに続きます）

4 定 員 100 名（後日、参加方法をメールにてお知らせします。）

※聴講される方、それぞれ個別にお申し込みください。

聴講環境等により一つのお申し込みで複数人が聴講される場合は、終了後のアンケートに実際の聴講人数をご記入ください。

5 参加費 無 料

6 申込方法 「岡山県電子申請サービス」（下記 URL）から、必要事項をご入力お申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=39750

7 申込締切 令和 6（2024）年 8 月 16 日（金）

8 注意事項 本セミナーについて、許可無く無断で録画、複製、編集、配信、レンタル等しないでください。

9 申込・問合せ先

岡山県工業技術センター応用技術部金属材料科 担当：岡野、水戸岡、築山

T E L : 0 8 6 - 2 8 6 - 9 6 0 0

F A X : 0 8 6 - 2 8 6 - 9 6 3 0

E-mail : kousuke_okano@okakogi.jp